



教師力ちょっとアップ研修会

Theme

子供との信頼関係・学級づくりで大切にしたいこと

今回も、南信教育事務所学びの共創課の指導主事とともにテーマについて考えました。はじめに、指導主事から児童生徒理解につながる多様な背景や特性をもつ子供たちへの基礎的な知識や、多様性を包み込む学びについて、講義や疑似体験を通して学びました。

また、そのアプローチの一つとして「授業のユニバーサルデザイン化」があることを学びました。全ての子供たちが力を発揮できる学級づくりや授業づくり、さらに集団の中で安心して学ぶことができる環境づくりなど、教育活動の土台をより厚くしていく取組の必要性を確認しました。



Group Work① 明日からできそうなことは何だろう

まず、講義や疑似体験を通して、自分が明日から実践できそうなことや挑戦してみたいことをワークシートに書き出し、その後、グループ内で共有しながら語り合いました。特に話題の中心となったのは、子供が理解しやすい指示の出し方や伝え方、そして子供と共に活動しながら関わることの大切さについてです。この話題について、参加者はこれまでの自身の関わり方を振り返りながら、今後の具体的な実践について意見を交流しました。

その中で、指示は短く、具体的に、一つずつ伝えることや、子供の表情や活動の様子をただ観察するだけでなく、その姿に込められた意味や価値を捉えることの重要性が挙げられました。このような関わりを積み重ねることが、子供との信頼関係の構築につながるのではないかと学びました。



Group Work② グループで話題になったことを共有

4つのグループで話し合われた内容を共有します。まず各グループから1名が残り、他のメンバーは別のグループへ移動します。残った人は自分のグループで話し合った内容や意見を、他のグループから集まった人に伝えます。話を聞いた人は質問したり、よかった点を伝えたりした後、自分のグループへ戻って内容を共有します。

共有後のグループ協議では、「生徒に寄り添うための声かけや日常的な関わり方についてさらに考えていきたい」「異なる専門分野の視点に触れることで視野が広がり、自身の実践の参考になった」という声や、対話を通して考えを整理するとともに、新たな学びを今後の実践に生かしたいといった感想も共有されました。



Group Talk

気軽に仲間で語り合う～対話を通じて心が軽くなる瞬間に～



研修会の最後はグループトークです。今回はテーマを4つ用意しました。好きなテーマに集まった仲間で指導主事も一緒に混ぜていただきながらじっくり語り合います。参加者からいただいた声を載せさせていただきます。



<参加者の声>

- ・テーマごとのトークでは小学校・中学校問わずいろいろな先生方の悩みを共有できたのでとても実のある時間になりました。
- ・同じ悩みを先生たちと一緒に話すことができたことや主事の先生方のお話を聞けて、自信をもってこれからも教職の仕事に励みたいと思いました。
- ・やってよかったことなどを話したくなるときがあるので、このような機会ができてスッキリしました。



Notice

リフレクションの大切さ

閉会行事では、数名の方に感想をお話ししていただきます。研修会を通して、すっかりした表情で語る様子やそのお話を聞かれている参加者の皆さんがうなづいている姿が印象的です。

リフレクション（内省）を通して、研修会で得た気づきを今後の成長や行動につなげていただければ幸いです。

